

Enshu-Mikawa Seabass Fishing Tournament **MADACUP 2019** 遠州三河シーバスフィッシング トーナメント マダカップ2019開催!!
2019/10/5(Sat)-6(Sun) in 三河みとマリーナ イベントデッキ



取材協力:三河みとマリーナ 愛知県豊川市御津町御幸浜1-1-21 TEL:0533-76-3100 URL: <http://www.mikawamito-marina.com/>



ボート部門 2位 滝吉 稔生 選手(58.52.50cm)



ボート部門 3位 鳥居 朗太 選手(60.50cm)



MADACUPには歴代の優勝者の名が刻まれている。



ショア部門 2位 野田 淳 選手 (70cm)



ショア部門 3位 服部 功 選手 (66cm)



表彰式の冒頭で参加者に挨拶をする石井所長。



今大会もイベントデッキに大勢の参加者が集まった。



表彰式とくじ引き大会用に沢山の景品が集まった。



個人 ボート部門 優勝 鈴木 康寛 選手 164ポイント(61.53.50cm)



個人 ショア部門 優勝 大村 直久 選手 77ポイント(77cm)



チーム ボート部門 優勝 Boze Death 144.67ポイント(61.60cm他)÷3名



チーム ショア部門 優勝 チーム運ゲー 64.50ポイント(70+59cm) ÷2名



マダカップのくじ引き大会では参加者だけでなく、同伴者もくじ引きに参加できるので、釣りに行くのを許してくれている家族も楽しめる内容になっている。

10月5日(土)~6日(日)、中部エリアでも屈指の人気を誇るシーバス トーナメント「遠州三河シーバスフィッシングトーナメントマダカップ2019」が開催された。表彰式会場となった三河みとマリーナには今年も大勢の参加者が集まり、大きな賑わいを見せていた。ボート部門(3匹の長寸合計)では61cmをはじめ50cmオーバーを2本釣り上げた鈴木康寛選手が優勝し、ショア部門(1匹の長寸)では77cmを釣り上げた

大村直久選手が優勝した。表彰式では鈴木選手と大村選手が歴代の優勝者の名前が刻まれたマダカップのトロフィーを嬉しそうに掲げていた。これまでの歴史とレベルの高さを考えれば、いかにマダカップを獲得することが難しいのかは容易に想像できる。優勝して豪華な景品を獲得することも、もちろん嬉しいことではあるが、優勝という「名誉」を得ることも、きっと参加者にとっては特別な意味があると思う。